

◆◆◆ひがん花◆◆◆

■ずっと不思議に思っていることがあります。

彼岸花が花をつける時期。

あの花たちはなぜお彼岸の時期がぴったり分かるのか。

私はあの鮮やかな赤い花を目にして「ああ、もうお彼岸だ」と気付かせてもらっていたのです。



■ところが。

地球の環境が少しずつおかしくなっているせいでしょうか、

セミたちの声と同じく彼岸花もここ数年はあれっ、こんなに早く？まだかな？と順序がかわったり少しずれたりすることがあります。

今年の彼岸花もずいぶん気が早いよう。

田畑の畦を鮮やかに彩っています。

それでもやっぱりだいたい彼岸の時期に花を付けること、不思議です。

■不思議なことがもう一つ。

彼岸花は、桜などとは違って日本中どこでもほぼ一斉にお彼岸の時期に花を咲かせるそうです。どうして全国どこでもお彼岸の時期に咲くのか。

気温、地温は関係ない。ならば、どんなセンサーを働かせているのでしょうか。

調べてみたのですが、分かりませんでした。

■台風一過。

昨日、校舎内外を見て回りましたが幸い大きな被害はありませんでした。

ひと安心です。

南風校区の彼岸花たちもきっとあの細くしなやかな茎で強い雨風を耐えてくれたことでしょう。さあ、新しい週のはじまりです。